



# 熊本市 感染症発生動向調査 速報



## 冬に流行する感染症に注意しましょう。

空気が乾燥し、気温が低くなる冬はインフルエンザや感染性胃腸炎(ウイルス性胃腸炎)が流行します。正しい知識を身につけ、感染予防に努めましょう。

### インフルエンザ

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。ヒトでは、インフルエンザウイルスのA型とB型が大きな流行の原因となります。こどもではまれに急性脳症を、高齢の方や免疫力の低下している方では、二次性の肺炎を伴う等、重症になることがあります。

**主な症状:** 38℃以上の発熱、頭痛、筋肉痛、全身倦怠感  
**感染経路:** 飛沫感染、接触感染

このような風邪症状のある感染症の予防には

- ・こまめな手洗い
- ・咳エチケット が有効です。

厚生労働省HP  
「インフルエンザ(総合ページ)」



### 感染性胃腸炎(ウイルス性胃腸炎)

原因のウイルスには、ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルスなどがあります。特にノロウイルスは感染力が強く、少量のウイルスでも感染が成立します。

**主な症状:** 吐き気、嘔吐、下痢、発熱、腹痛

**感染経路:** 経口感染、接触感染

**流行期:** ノロウイルス11月~3月  
ロタウイルス3月~5月

胃腸炎症状のある感染症では

- ・トイレ後や調理・食事前の十分な手洗い
- ・吐物や便の適切な処理(次亜塩素酸ナトリウムの使用)が有効です。

厚生労働省HP  
「ノロウイルスに関するQ&A」



定点 種別	期 間	2023年 48週		2023年 49週		
		11/27~12/3(最新)	12/4~12/10(最新)	報告数	定点当り	報告数
C O V I D - 1 9	疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
	インフルエンザ <b>警報レベル!!</b>		745	29.80	944	37.76
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19) <b>注意</b>		58	2.32	88	3.52
小 児 科	RSウイルス感染症		0	0.00	1	0.06
	咽頭結膜熱(プール熱) <b>警報レベル!</b>		97	6.06	66	4.13
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		72	4.50	81	5.06
	感染性胃腸炎 <b>増加中</b>		109	6.81	113	7.06
	水痘(みずぼうそう)		1	0.06	2	0.13
	手足口病		3	0.19	6	0.38
	伝染性紅斑(りんご病)		0	0.00	0	0.00
	突発性発しん		7	0.44	3	0.19
	ヘルパンギーナ		2	0.13	0	0.00
	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		1	0.06	0	0.00
眼 科	急性出血性結膜炎		0	0.00	0	0.00
	流行性角結膜炎(はやり目)		20	4.00	17	3.40
基 幹	細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
	無菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
	マイコプラズマ肺炎		0	0.00	0	0.00
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)		0	0.00	0	0.00